

平成29年度「全国学力・学習状況調査」教科別正答数分布(小学校)

グラフの縦軸：人数の割合、横軸：正答数

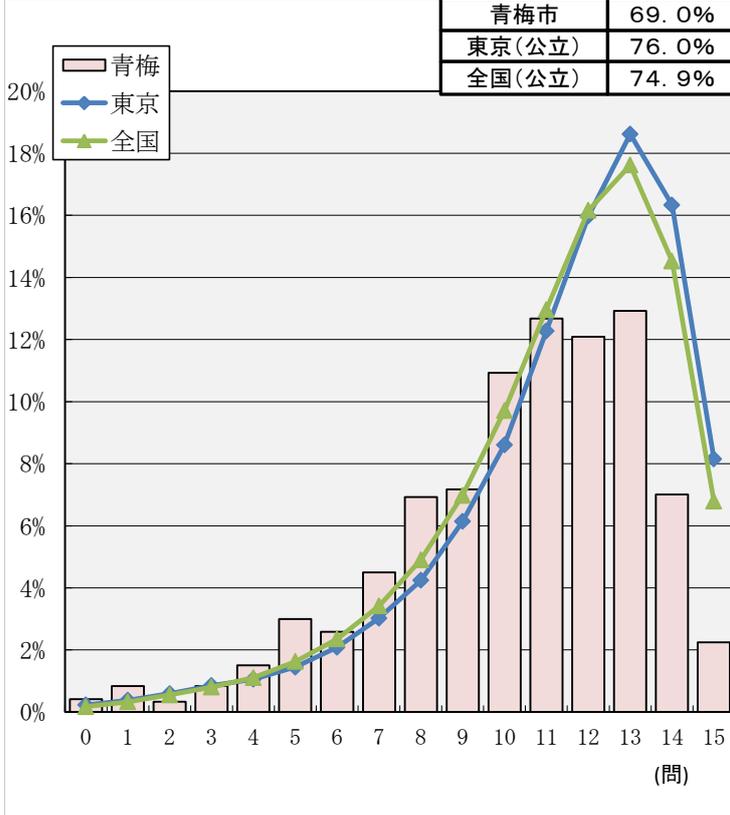
平成29年10月

青梅市教育委員会

国語A (主として「知識」に関する問題)

平均正答率

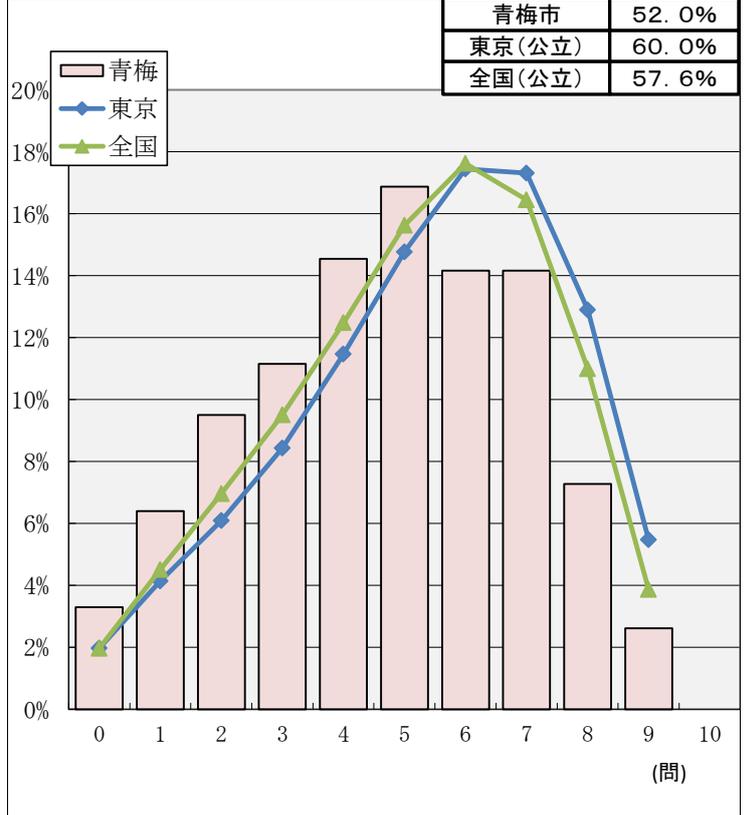
青梅市	69.0%
東京(公立)	76.0%
全国(公立)	74.9%



国語B (主として「活用」に関する問題)

平均正答率

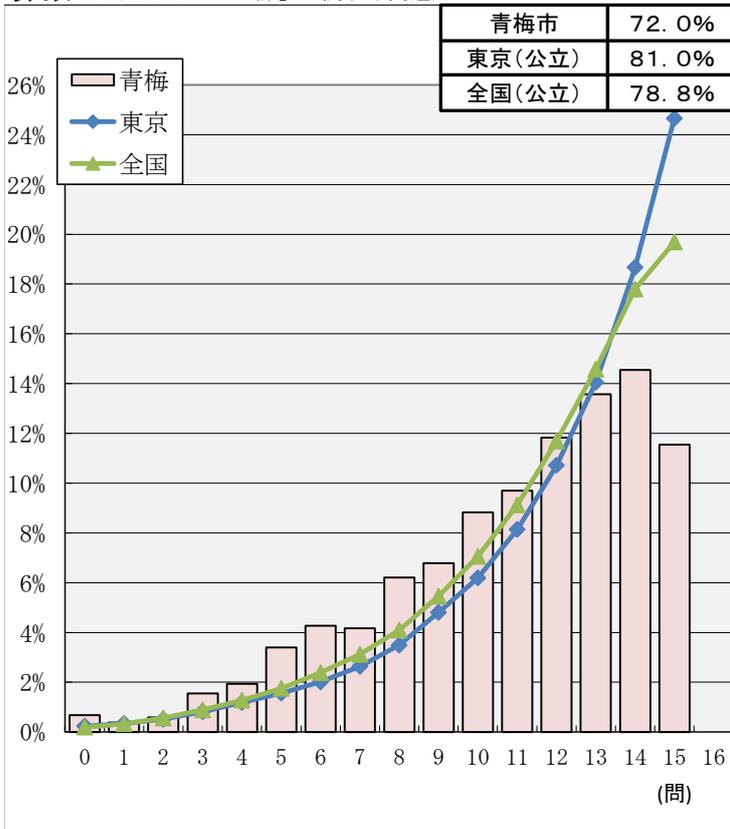
青梅市	52.0%
東京(公立)	60.0%
全国(公立)	57.6%



算数A (主として「知識」に関する問題)

平均正答率

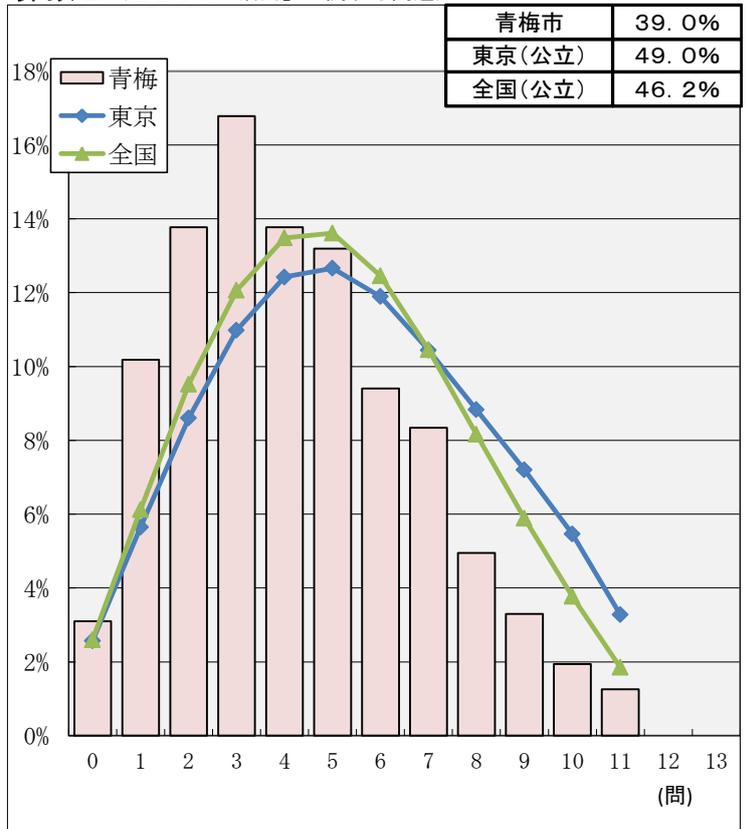
青梅市	72.0%
東京(公立)	81.0%
全国(公立)	78.8%



算数B (主として「活用」に関する問題)

平均正答率

青梅市	39.0%
東京(公立)	49.0%
全国(公立)	46.2%



<結果の概要>

○ 全国平均正答率と比較すると、国語Aにおいて、5.9ポイント、国語Bにおいて、5.6ポイント、算数Aにおいて、6.8ポイント下回っており、算数Bにおいて、7.2ポイントいずれも下回った。国語に関しては、昨年度より差は縮まった。

<改善策>

- 学力向上推進委員会において、調査結果の分析を行い、更なる学力向上のための授業改善を図っていく。
- 青梅サタデースクール、放課後学習教室を有効活用し、基礎・基本の定着を図っていく。